



## 2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月29日  
上場取引所 東

上場会社名 新光電気工業株式会社  
 コード番号 6967 URL <https://www.shinko.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 倉嶋 進  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 清野 貴博 TEL 026-283-1000  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	58,066	36.9	13,902	271.9	14,569	210.4	10,084	214.7
2021年3月期第1四半期	42,425	24.7	3,738	—	4,694	—	3,204	—

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 10,375百万円 (218.5%) 2021年3月期第1四半期 3,257百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	74.65	—
2021年3月期第1四半期	23.72	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	250,530	161,038	64.3
2021年3月期	240,977	153,393	63.7

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 161,038百万円 2021年3月期 153,393百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	12.50	—	17.50	30.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	17.50	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 2021年3月期期末配当金の内訳 普通配当15円 特別配当2円50銭

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	121,600	44.0	26,800	269.7	27,600	230.9	18,800	237.4	139.17
通 期	242,000	28.7	40,600	74.0	39,500	49.0	26,900	49.3	199.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しております。2021年4月27日発表の2021年3月期決算短信においては、対前期および対前年同四半期増減率は記載しておりませんが、当該会計基準等適用により売上高、利益に大きな影響は生じないことから、上記のとおり対前期および対前年同四半期増減率を記載することといたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表および主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期1Q	135,171,942株	2021年3月期	135,171,942株
2022年3月期1Q	81,948株	2021年3月期	81,928株
2022年3月期1Q	135,090,007株	2021年3月期1Q	135,090,094株

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表および主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	10
参考資料	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期の半導体業界は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大を契機とする、社会・経済におけるデジタル化の急速な進展等を背景として、パソコンやサーバーをはじめ幅広い分野において需要が大きく拡大するとともに、自動車市場向けの回復等により好調な市場環境が継続しました。

このような環境下にあつて、当社グループにおきましては、パソコンやサーバー向けにフリップチップタイプパッケージの売上が大きく増加し、ハイエンドスマートフォン向けにIC組立の受注が増加しました。また、リードフレームは、自動車向けをはじめとして大幅な増収となり、半導体製造装置向けセラミック静電チャックは、好調な半導体市場を背景に売上が増加しました。

これらの結果、当第1四半期の売上高は580億66百万円（対前年同期比36.9%増）となり、旺盛な需要を背景とする各製品の売上増加に伴う収益性の向上などにより、経常利益は145億69百万円（同210.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は100億84百万円（同214.7%増）となり、前年同期比で大幅な増収増益となりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。詳細は9ページ「2. 四半期連結財務諸表および主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご参照ください。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

#### プラスチックパッケージ

当セグメントの売上高は354億95百万円（対前年同期比37.3%増）となりました。フリップチップタイプパッケージでは、パソコンおよびサーバー向け需要の拡大等により売上が大幅に増加し、IC組立は、ハイエンドスマートフォン向けに受注が増加しました。また、プラスチックBGA基板は先端メモリー向けの受注が高い水準で推移しました。

経常利益は109億38百万円（対前年同期比252.6%増）となりました。フリップチップタイプパッケージの売上が、高付加価値製品をはじめとして大きく増加したことなどに伴い、収益性が向上しました。

#### メタルパッケージ

当セグメントの売上高は203億80百万円（対前年同期比37.8%増）となりました。リードフレームは、昨年、新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受けた自動車市場の回復に加え、幅広い用途において需要が増加したことを背景に大幅な増収となりました。セラミック静電チャックは、半導体製造装置市場における旺盛な需要に支えられ売上が増加しました。ガラス端子は、光学機器向けに受注が回復し、CPU向けヒートスプレッダーは、前年並みとなりました。

経常利益は41億88百万円（対前年同期比135.5%増）となりました。リードフレーム、セラミック静電チャックの増収効果などによります。

なお、上記のセグメント別の売上高は外部顧客への売上高であり、経常利益はセグメント間取引調整前のものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の財政状態につきましては、前連結会計年度末に比べ総資産が95億52百万円増加し2,505億30百万円となりました。負債は19億8百万円増加し894億92百万円となりました。純資産は76億44百万円増加し1,610億38百万円となりました。この結果、自己資本比率は64.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期の営業活動の結果得られた資金は47億75百万円となりました。また、投資活動の結果使用した資金は96億17百万円となりました。財務活動の結果得られた資金は28億16百万円となりました。

これらの活動の結果に為替換算差額を加味した当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ20億15百万円減少し404億92百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきまして、2021年4月27日に発表いたしました業績予想数値を修正しております。詳細につきましては、2021年7月29日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、第2四半期連結累計期間および通期業績予想の前提となる為替レートは、第2四半期会計期間について1米ドル=105円から108円に変更しております(第3四半期以降の想定為替レートは1米ドル=105円から変更なし)。

[連結] 業績予想数値の修正

(単位：百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
第2四半期 連結累計期間	前回予想	108,900	18,000	18,100	12,600
	今回予想	121,600	26,800	27,600	18,800
	差異	12,700	8,800	9,500	6,200
通 期	前回予想	227,300	33,400	33,700	23,300
	今回予想	242,000	40,600	39,500	26,900
	差異	14,700	7,200	5,800	3,600

2. 四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	42,940	41,206
受取手形及び売掛金	51,767	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	54,059
有価証券	116	92
商品及び製品	2,214	5,429
仕掛品	13,372	14,532
原材料及び貯蔵品	6,179	6,567
その他	7,949	8,458
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	124,534	130,338
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	34,441	34,295
機械装置及び運搬具（純額）	32,278	30,832
工具、器具及び備品（純額）	1,896	2,054
土地	6,960	6,960
建設仮勘定	34,973	41,214
有形固定資産合計	110,551	115,358
無形固定資産		
無形固定資産	1,130	1,080
投資その他の資産		
投資有価証券	45	45
退職給付に係る資産	1,266	1,403
繰延税金資産	3,108	1,982
その他	356	337
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	4,761	3,753
固定資産合計	116,443	120,192
資産合計	240,977	250,530

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	29,544	32,447
短期借入金	25,000	30,000
未払金	10,655	10,312
未払法人税等	7,575	3,483
未払費用	8,999	7,121
その他	2,697	3,034
流動負債合計	84,471	86,398
固定負債		
退職給付に係る負債	2,572	2,581
その他	540	512
固定負債合計	3,112	3,093
負債合計	87,584	89,492
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	24,223	24,223
資本剰余金	24,129	24,129
利益剰余金	108,953	116,307
自己株式	△92	△92
株主資本合計	157,213	164,567
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	△245	△37
為替換算調整勘定	△1,970	△1,963
退職給付に係る調整累計額	△1,604	△1,528
その他の包括利益累計額合計	△3,820	△3,529
純資産合計	153,393	161,038
負債純資産合計	240,977	250,530

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	42,425	58,066
売上原価	35,676	40,773
売上総利益	6,749	17,293
販売費及び一般管理費	3,010	3,390
営業利益	3,738	13,902
営業外収益		
受取利息	22	11
受取保険金	9	203
為替差益	755	252
その他	186	241
営業外収益合計	973	709
営業外費用		
支払利息	11	14
その他	5	26
営業外費用合計	17	41
経常利益	4,694	14,569
特別損失		
固定資産除却損	144	168
特別損失合計	144	168
税金等調整前四半期純利益	4,550	14,401
法人税、住民税及び事業税	681	3,176
法人税等調整額	664	1,139
法人税等合計	1,346	4,316
四半期純利益	3,204	10,084
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,204	10,084



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	3,204	10,084
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△0
繰延ヘッジ損益	△21	207
為替換算調整勘定	△27	7
退職給付に係る調整額	101	76
その他の包括利益合計	52	290
四半期包括利益	3,257	10,375
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,257	10,375
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,550	14,401
減価償却費	3,142	4,432
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△107	△127
受取利息及び受取配当金	△24	△16
支払利息	11	14
為替差損益 (△は益)	54	5
有形固定資産除却損	144	168
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,691	△5,055
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△480	△2,745
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,302	2,909
未払費用の増減額 (△は減少)	△1,008	△1,871
その他	204	△338
小計	5,096	11,777
利息及び配当金の受取額	24	15
利息の支払額	△11	△14
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△26	△7,003
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,083	4,775
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△61	△320
定期預金の払戻による収入	197	66
有形固定資産の取得による支出	△6,268	△9,271
無形固定資産の取得による支出	△36	△18
その他	△179	△73
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,348	△9,617
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,000	5,000
配当金の支払額	△1,538	△2,160
その他	△20	△23
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,440	2,816
現金及び現金同等物に係る換算差額	△75	9
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,099	△2,015
現金及び現金同等物の期首残高	40,046	42,508
現金及び現金同等物の四半期末残高	41,145	40,492

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財またはサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財またはサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、主に製品の出荷時点で収益認識しておりました製品販売について、顧客ごとの契約条件に基づいて当該製品に対する支配を顧客に移転することにより履行義務が充足される時に収益を認識する方法に変更しております。また、当社は得意先から部品を仕入、加工を行った上で加工費等を仕入価格に上乗せして加工品を当該得意先に対して販売する取引を行っております。従来は、連結損益計算書上、売上高と売上原価を総額表示しておりましたが、売上高と売上原価を純額表示するとともに、当該支給品を棚卸資産として認識せず、有償支給取引に係る資産を認識しております。さらに、買い戻し義務を負っている有償支給取引については、金融取引として有償支給先に残存する支給品の期末棚卸高について仕掛品として認識するとともに、有償支給取引に係る負債を認識しております。

なお、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項に定める代替的な取扱いを適用し、製品の国内販売において、出荷時から当該製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,484百万円減少し、売上原価は1,314百万円減少し、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ169百万円減少しております。また、利益剰余金の当期首残高は366百万円減少しております。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、当第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第1四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項および「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プラスチック パッケージ	メタル パッケージ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	25,858	14,794	40,652	1,773	42,425	—	42,425
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	118	118	771	890	△890	—
計	25,858	14,912	40,770	2,545	43,316	△890	42,425
セグメント利益	3,102	1,778	4,880	210	5,091	△396	4,694

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に連結子会社の事業によるものであります。

2. セグメント利益の調整額△396百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報ならびに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プラスチック パッケージ	メタル パッケージ	計				
売上高							
一時点で移転される財	35,495	20,380	55,875	2,191	58,066	—	58,066
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	—	—	—	—	—
I Cリードフレーム	—	9,840	9,840	1,096	10,937	—	10,937
I Cパッケージ	35,495	2,564	38,059	19	38,079	—	38,079
気密部品	—	7,975	7,975	1,068	9,043	—	9,043
その他	—	—	—	6	6	—	6
顧客との契約から生じ る収益	35,495	20,380	55,875	2,191	58,066	—	58,066
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	35,495	20,380	55,875	2,191	58,066	—	58,066
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	169	169	979	1,149	△1,149	—
計	35,495	20,549	56,045	3,170	59,215	△1,149	58,066
セグメント利益	10,938	4,188	15,126	331	15,458	△888	14,569

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に連結子会社の事業によるものであります。

2. セグメント利益の調整額△888百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

参考資料



2021年7月29日  
新光電気工業株式会社

2022年3月期 第1四半期 決算概要 (連結)

1. 業績等の概況

(単位：百万円)

	2021年3月期 第1四半期 (2020年4月1日から 2020年6月30日まで)	2022年3月期 第1四半期 (2021年4月1日から 2021年6月30日まで)	前年同期比 増減率 (%)	2021年3月期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)
売上高	42,425	58,066	36.9	188,059
営業利益	3,738	13,902	271.9	23,328
経常利益	4,694	14,569	210.4	26,507
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,204	10,084	214.7	18,018
1株当たり四半期 (当期)純利益	23円72銭	74円65銭		133円38銭
総資産	211,822	250,530		240,977
純資産	139,226	161,038		153,393
自己資本比率	65.7%	64.3%		63.7%
設備投資額*	5,399	2,993		30,133
減価償却費*	3,073	4,365		17,364
研究開発費	697	791		2,981
為替レート(1米ドル)	106円	108円		105円

\* 無形固定資産を除く

2. セグメント情報

(単位：百万円)

セグメント		2021年3月期 第1四半期 (2020年4月1日から 2020年6月30日まで)	2022年3月期 第1四半期 (2021年4月1日から 2021年6月30日まで)	前年同期比 増減率 (%)	2021年3月期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)
売上高*1	プラスチックパッケージ	25,858 (60.9)	35,495 (61.1)	37.3	113,333 (60.3)
	メタルパッケージ	14,794 (34.9)	20,380 (35.1)	37.8	66,402 (35.3)
	その他	1,773 (4.2)	2,191 (3.8)	23.6	8,324 (4.4)
	合計	42,425 (100.0)	58,066 (100.0)	36.9	188,059 (100.0)
経常利益*2	プラスチックパッケージ	3,102 (12.0)	10,938 (30.8)	252.6	17,002 (15.0)
	メタルパッケージ	1,778 (12.0)	4,188 (20.6)	135.5	9,115 (13.7)
	その他/調整額	△186	△556		389
	合計	4,694 (11.1)	14,569 (25.1)	210.4	26,507 (14.1)

\*1 外部顧客への売上高

\*2 セグメント間取引調整前の経常利益

3. 部門別売上高

(単位：百万円)

部 門	2021年3月期 第1四半期 (2020年4月1日から 2020年6月30日まで)		2022年3月期 第1四半期 (2021年4月1日から 2021年6月30日まで)		前年同期比 増減率 (%)	2021年3月期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)	
		構成比(%)		構成比(%)			構成比(%)
ICリードフレーム	7,105	(16.8)	10,937	(18.8)	53.9	33,418	(17.8)
ICパッケージ	28,570	(67.3)	38,079	(65.6)	33.3	123,135	(65.5)
気密部品	6,688	(15.8)	9,043	(15.6)	35.2	31,392	(16.7)
その他	60	(0.1)	6	(0.0)	△90.0	112	(0.0)
合 計	42,425	(100.0)	58,066	(100.0)	36.9	188,059	(100.0)